

令和2年度事業報告について

当法人は、スポーツ振興を図ることで魅力ある地域づくりを推進し、地域の人々に夢と楽しみを提供するため、プロサッカーチーム「モンテディオ山形」と連携しながら以下の事業を実施した。

サッカー関連

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、国、山形県のガイドライン等を踏まえ、3月から5月まで活動を自粛し、6月以降三密対策など感染予防対策への対応など準備ができたところから順次活動を行った。

1 地域スポーツ活動の振興に関する事業

(1) サッカースクール事業

1月末のスクール生総数 469名（昨年度同期：450名）

<モンテディオ山形サッカースクール天童>

対 象	キッズ(年長児)・小学1～6年生 112名
活 動 日	6月～2月 週1回（各クラス年間26回） ・キッズ（年長児）～小学4年生 火曜日又は金曜日 ・小学5・6年生 木曜日
活動場所	◇スポーツ山形 21 石鳥居グラウンド ◇第一貨物(株)教育センター体育館 ◇山形県総合運動公園第2運動広場

<モンテディオ山形サッカースクール米沢>

対 象	キッズ(年長児)～小学4年生 18名
活 動 日	6月～12月 土曜日又は日曜日（年間20回）
活動場所	◇NECパーソナルコンピュータ(株)グラウンド

<モンテディオ山形サッカースクール酒田>

対 象	小学1～6年生 37名
活 動 日	7月～12月 水曜日（年間22回）
活動場所	◇飯森山公園多目的グラウンド ◇国体記念体育館

<モンテディオ山形サッカースクール鶴岡>

対 象	小学1～3年生 29名
活 動 日	7月～12月 木曜日（年間22回）
活動場所	◇小真木原公園

＜モンテディオ山形サッカースクール新庄＞

対 象	小学 3～6 年生 13 名
活 動 日	6 月～12 月 木曜日（年間 20 回）
活動場所	◇すぽーていあ

＜モンテディオ山形サッカースクール山形＞

対 象	キッズ(年長児)～小学 4 年生 38 名
活 動 日	6 月～12 月 火曜日（年間 20 回）
活動場所	◇明正高校グラウンド

＜モンテディオ山形サッカースクール S クラス＞

対 象 等	スクール生の中から選抜した育成クラス ・ S クラス村山 U-8 小学 1・2 年生 19 名 ・ S クラス村山 U-10 小学 3・4 年生 30 名 ・ S クラス村山 U-12 小学 5・6 年生 28 名 ・ S クラス庄内 U-10 小学 3・4 年生 8 名 ・ S クラス庄内 U-12 小学 5・6 年生 34 名		
活動場所	〈村山〉 ◇山形県総合運動公園 ◇スポーツ山形 21 石鳥居グラウンド 〈庄内〉 ◇TDK(株)グラウンド ◇小真木原公園		

＜出張型モンテサッカースクール＞

9 月から活動開始

対象者	鈴川幼稚園児 21 名	鈴川第二幼稚園児 20 名	大宝幼稚園児 21 名	浄徳幼稚園児 23 名	たかだま幼稚園 18 名
実施日	水曜日 (隔週)	木曜日 (隔週)	金曜日 (隔週)	火曜日 (隔週)	水曜日 (隔週)
場 所	鈴川幼稚園 (山形市)	鈴川第二幼稚園 (山形市)	大宝幼稚園 (鶴岡市)	浄徳幼稚園 (酒田市)	たかだま幼稚園 (天童市)



山形スクール



新庄スクール

(2) 地域サッカー活動促進事業

① モンテディオ山形ふれあいフィールド

概 要	地域貢献活動の一環として、幼稚園・保育園を対象に「身体を動かす喜び」「ボールと遊ぶ楽しさ」を体感してもらうため、アカデミーコーチを派遣しサッカーを中心としたスポーツ指導を実施（東北電力株式会社様協賛）
指 導 者	アカデミーコーチ
訪問回数	12回 5市町村（昨年度同期 59回）
参 加 者	483名（昨年度同期 2,300名）



米沢幼稚園



大石田保育園



山形南保育園



たかだま幼稚園

② ホームゲーム前サッカー教室

休止

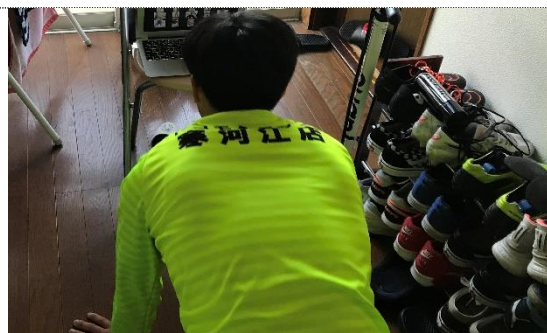
③ 地域選手強化活動協力事業

山形県サッカー協会及び地区サッカー協会と連携して、各種強化育成事業（優秀選手育成事業）、各地区協会トレセン活動、国体強化事業及び指導者研修等にアカデミーコーチを指導者として派遣

2 ジュニア・スポーツの振興に関する事業

(1) ユースチームの活動（高校生年齢）

活動拠点	山形市、天童市 ◇スポーツ山形 21 石鳥居グラウンド ◇第一貨物㈱教育センター体育館 ◇山形県総合運動公園第2運動広場
指導者	監督1名 コーチ3名
選手数	38名
練習回数	週6回
大会実績	◇第27回東北クラブユース選手権大会 3位 ◇第44回日本クラブユース選手権大会（U-18） 1回戦敗退 JFAスーパープリンスリーグ U-18 東北 8位



コロナ禍の在宅トレーニング（ユース寮「蹴友寮」）



東北クラブユース選手権大会 VS 盛岡



東北クラブユース選手権大会 VS 秋田



東北クラブユース選手権大会 VS いわき

(2) ジュニアユースチームの運営（中学生年齢）

<ジュニアユース村山>

活動拠点	天童市 ◇スポーツ山形21石鳥居グラウンド ◇第一貨物㈱教育センター体育館 ◇山形県総合運動公園第2運動広場
指導者	監督1名 コーチ2名
選手数	56名
練習回数	週4～5回
大会実績	◇2020 高円宮杯 U15 山形県2部リーグ南 1位 ◇Jリーグ U14 ポラリスリーグ (順位決定なし) ◇高円宮杯 JFA 全日本 U-15 サッカー選手権東北大会 1回戦敗退



JY 村山



高円宮杯 JFA 全日本 U-15 サッカー選手権東北大会



練習試合



山形県クラブユース新人大会

<ジュニアユース庄内>

活動拠点	鶴岡市、庄内町 ◇TDK(株)グラウンド ◇庄内町八幡運動公園サッカー場	◇山形県立産業技術短期大学庄内校体育館 ◇山形県立加茂水産高等学校体育館
指導者	監督1名、コーチ2名	
選手数	56名	
練習回数	週4回～5回	
大会実績	◇2020 高円宮杯 U15 山形県2部リーグ北 1位 ◇Jリーグ U14 ポラリスリーグ（順位決定なし） ◇高円宮杯 JFA 全日本 U-15 サッカー選手権東北大会 2回戦敗退	



高円宮杯 JFA 全日本 U-15 サッカー選手権東北大会



コロナ禍の紅白戦（U15 青 vs U14 白）



フェスティバル



山形県クラブユース交流戦（北ブロック）

(3) ジュニアチームの運営（小学生年齢）

<ジュニア村山>

活動拠点	山形市、天童市 ◇スポーツ山形 21 石鳥居グラウンド ◇第一貨物㈱教育センター体育館 ◇山形県総合運動公園第 2 運動広場
指導者	監督 1 名、コーチ 2 名
選手数	30 名
練習回数	週 3～4 回
大会実績	◇JFA 第 44 回全日本 U-12 サッカー選手権大会山形大会 3 位 ◇THFA フジパン CUP 第 8 回東北 U-12 サッカー大会 予選リーグ敗退 ◇第 5 回山形県信用金庫協会杯 U-11 山形県大会 予選リーグ敗退



U-12



JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会山形大会



JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会山形大会



信用金庫協会杯 U-11 山形県大会

<ジュニア庄内>

活動拠点	鶴岡市・庄内町 ◇TDK(株)グラウンド ◇酒田市国体記念体育館	◇庄内町八幡スポーツ公園サッカー場
指導者	コーチ 2 名	
選手数	27 名	
練習回数	週 3～4 回 (火・金・土・日)	
大会実績	◇山形県 U-10 ナカジマススポーツ杯サッカー大会 ◇2020JA 全農杯チビリンピック小学生サッカー大会 in 山形 ◇JFA 第 44 回全日本 U-12 サッカー選手権大会山形大会 ◇第 5 回山形県信用金庫協会杯 U-11 山形県大会	優勝 優勝 ベスト 8 優勝



JFA 第 44 回全日本 U-12 サッカー選手権大会山形大会



山形県 U-10 ナカジマススポーツ杯サッカー大会



県信用金庫協会杯 U-11 山形県大会

3 県民のスポーツ意識向上に資する事業

(1) 「市町村応援デー」の実施

新型コロナウイルス感染症への対応のため8月16日のホームゲームから12ゲームで設定し、チケット購入者に対し助成（全35市町村各2回）

(2) ホームゲーム開催時、県内全市町村の“のぼり旗”掲出により市町村をPR



(3) 受託事業「やまがたプロスポーツ応援キャンペーン」の実施

新型コロナウイルスの影響によりプロスポーツの試合やスポーツイベントの中止が続き、山形県民のスポーツ観戦機会が減少していることから、県民のスポーツへの関心の喚起とプロスポーツの活性化を図ることを目的として山形県が実施するキャンペーン事業を受託し、事務局として参画。（受託期間：令和2年8月3日～令和3年3月19日）

モンテディオ山形、パスラボ山形ワイヴァンズ、アランマーレがホームゲームチケット、グッズ等についてプレミアムクーポン適用後の割引価格で販売し、クーポン適用分を山形県が支援するもの。

プレミアムクーポン適用実績(令和3年2月末日現在)

単位:人

	入場者数	クーポン適用人数
モンテディオ山形	53,792	33,468
パスラボ山形ワイヴァンズ	12,485	6,700
アランマーレ	2,495	2,018
合 計	68,772	42,186



4 青少年の健全育成に資する事業

(1) 活力あふれる食育推進事業

希望する小・中学校、高等学校等にコーチ等を派遣し、食育に関する指導を行った。

開催日	派遣校
9月16日(水)	県立山形中央高校
10月16日(金)	尾花沢市立尾花沢中学校
12月4日(金)	村山市立楯岡中学校

女子駅伝関連

選手としての高い技術や経験を地域に還元し、地域の人との交流を通じてスポーツの普及を図るため、次のとおり普及指導を行った。

開催日	場 所	指 導 概 要
12月4日(金)	村山市立楯岡中学校	活力ある食育推進事業での冬期トレーニング指導

第1・3水曜日	ND ソフトスタジアム山形 あかねが丘陸上競技場	健康づくりランニング教室コーチ
---------	-----------------------------	-----------------



楯岡中学校

総合型地域スポーツクラブ関連

1 地域活動事業

山形県総合運動公園等を会場として、地域のスポーツ振興に寄与するため、健康づくりランニング教室、MONTEキッズダンス教室、いきいき吹矢教室の実施を4月から予定したが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、開始を延期した。新型コロナウイルスへの対策を講じながら、6月から順次開始した。

また、10月から、高齢者の健康づくりを目的に、アカデミーコーチによるいきいき健康スポーツ教室を開催した。

教室名	開催回数	会員数	備考
健康づくりランニング教室	13(17)回	18名	7月から活動開始
MONTEキッズダンス教室	20(24)回	15名	6月から活動開始
いきいき吹矢教室	10(14)回	8名	9月から活動開始
いきいき健康スポーツ教室	5回	8名	

※開催回数()は令和3年3月31日までの開催予定



MONTE キッズダンス教室



健康づくりランニング教室



いきいき吹矢教室



いきいき健康スポーツ教室

2 推進活動事業

モンテディオ山形のホームゲーム開始前に、総合型地域スポーツクラブの推進活動事業として県内の総合型地域スポーツクラブと連携しキッズダンスのパフォーマンス披露（MONTE キッズダンス・ショー）を計画したが、新型コロナウイルス感染症のため中止した。代替事業としてホームゲーム前のステージイベントでパフォーマンス披露、ダンス体験会を実施した。

【パフォーマンス披露等】

開催日	10月10日（土）、10月24日（土）、12月13日（日）
場所	総合運動公園スタジアム前広場内ステージ
参加者数	延べ39名



3 スポーツ山形21石鳥居グラウンド運営事業

モンテディオ山形アカデミーの活動拠点及び総合型地域スポーツクラブ事業の活動施設として、日本スポーツ振興くじ助成金交付事業を活用し整備したスポーツ山形21石鳥居（人工芝）グラウンドの管理運営を行った。



石鳥居グラウンド地図

4 その他

■ みんなであそぼ!! ワクワク運動教室

新規事業として、スポーツ庁補助事業「子どもの運動不足解消のための運動機会創出プラン アクティブ・チャイルド・プログラム（ACP）を活用した運動遊び促進事業」の事業採択をうけ、10月22日（木）に、キッズ（年長）・小学1年生～6年生を対象とした「みんなであそぼ!! ワクワク運動教室」を開催した。（参加者数：42名）



【運営委員会名簿】

役 職	氏 名	所 属 等	備考
運 営 委 員 長	高 橋 康 則	公益社団法人山形県スポーツ振興 21 世紀協会常務理事	
運営副委員長	鈴 木 朝 夫	寒河江市総合スポーツクラブ会長	
運 営 委 員	五十嵐 英 治	山形県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会会長	
同 上	榎 本 慎 一	公益財団法人山形県スポーツ協会クラブアドバイザー	
同 上	岡 崎 由美子	山形県中央広域スポーツセンタークラブアドバイザー	
同 上	須 貝 和 幸	山形県教育庁スポーツ保健課生涯スポーツ主査	
同 上	林 準之介	天童市市民部文化スポーツ課	新任
監 事	安 達 正 司	元公益社団法人山形県スポーツ振興 21 世紀協会専務理事	

その他の事業

1 地域活動支援事業

地域行政・団体等が主催する公益的イベント等に協賛し、プロサッカーチーム「モンテディオ山形」と連携し、チームの指導者・選手等を派遣するなど、地域振興等の取組みに対して積極的に貢献した。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、指導者派遣事業については、6月まで募集を休止した。

関係団体事務局の運営

スポーツコミッション事業関連

平成 30 年 10 月に設立されたスポーツイベント・スポーツ合宿等の誘致やスポーツツーリズムの推進による交流の拡大を図ることで地域の活性化やスポーツの振興を目指す「山形県スポーツコミッション」の事務局を担当した。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、NTT 東日本野球部による野球教室など一部事業を中止したが次の事業を実施した。

① スポーツ大会、スポーツ合宿等の誘致

会員団体等と連携した情報収集と誘致活動を行い次の事業を実施した。

■日本女子ソフトボールリーグ1部チーム 豊田自動織機 VS ホンダリベルタ強化試合

7月9日（木）

白鷹町ソフトボール場



■NTT コミュニケーションズラグビー部合宿誘致

ラグビートップリーグで活躍する NTT コミュニケーションズラグビー部シャイニングアークスの強化合宿を山形県ラグビーフットボール協会と連携し誘致

ラグビーフットボール協会主催で選手が指導する小学生等対象のクリニックを実施（43名参加）

10月12日（月）～17日（土）

山形県総合運動公園



シャイニングアークス



ラグビークリニック

② スポーツイベント等の受入れ体制整備づくり

■山形県野球連盟、県高校野球連盟と連携したトライアル事業

NTT 東日本野球部の地域貢献活動と連携して、県内高校生や小中学生を対象に野球教室及び今年の都市対抗野球に出場した「きらやか銀行野球部」との強化試合等を予定したが新型コロナウイルス感染症のため中止

■NEC グリーンロケットラグビー教室実施

2019年にラグビーワールドカップ公認キャンプが実施された記念事業として、山形県、山形市、天童市と連携しオンラインでのNEC グリーンロケットの選手、コーチ等によるラグビー教室を実施

9月5日（土） 山形県総合運動公園

○参加者 高校生ラグビー部員 3校22名、つや姫セブンズ 8名 選手計50名



■モンテディオ山形パブリックビューイング

山形県（スポーツ庁令和2年度補正予算「スポーツイベントの再開支援」を活用）からの助成を受けてWITH コロナ時代の新しいスポーツイベントづくりとして、モンテディオ山形のアウェイゲームの屋外パブリックビューイングを㈱モンテディオ山形に委託し実施

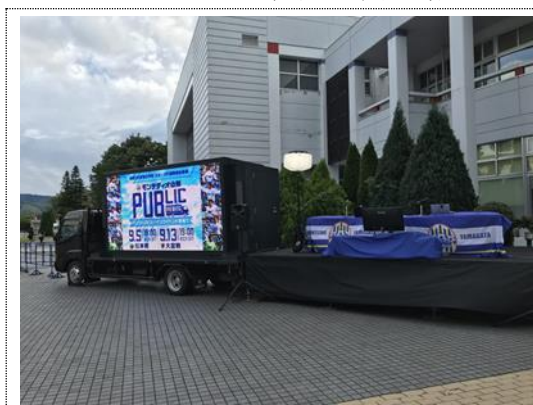
9月 5日（土） VS 松本山雅FC（キックオフ18:00）

来場者数 360名

9月13日（日） VS 大宮アルディージャ（キックオフ19:00）

来場者数 160名

ND ソフトスタジアム山形正面広場



③ 県内のスポーツ施設等の国内外への情報発信について

■ホームページによる県内のスポーツ施設等の情報発信

・スポーツ施設 271施設 宿泊施設 153施設

■ホームページ・フェイスブックによるコミッションの活動状況発信

④ 県内のスポーツを通じた地域づくりを担う人材の育成

■会員研修会の開催

日 時：令和3年1月21日（木）13:00～

場 所：山形県総合運動公園会議室（主会場）、リモート開催

参加者：39名（うちリモート参加者35名）

◇講 演

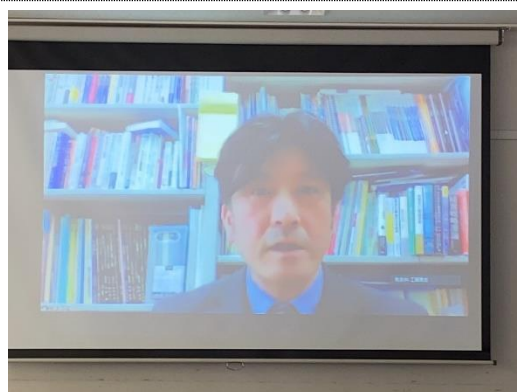
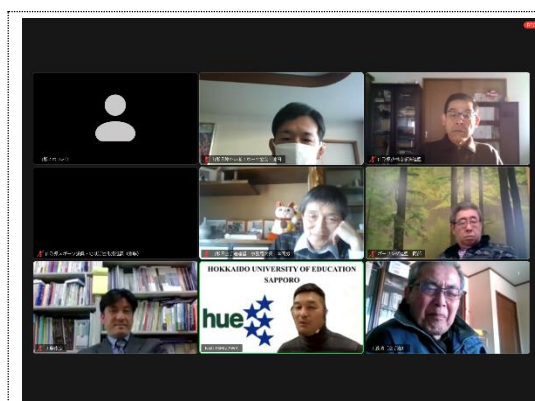
・山形県内の市町村におけるスポーツ資源に関する調査結果を踏まえて

講師 順天堂大学先任准教授 工藤 康宏 氏

・北海道のスポーツ合宿における自治体の取組みについて

講師 北海道教育大学教授 石澤 伸弘 氏

◇意見交換



工藤講師



石澤講師